



江渡あきのり後援会だより

エトマン通信

発行所

十和田事務所

〒034-0031 十和田市東三番町37-7

☎ 0176(24)3844

FAX 0176(24)3845

第6号



村上 誠一郎

規制改革・産業再生機構担当大臣

地域再生計画、構造改革特別区域法の一部を改正する法律案の説明をする



今、地元の野山ではあらたな命が芽吹き躍動感いっぱいです。



あきのりさん地域活性化のためガンバッテ!!〈地域再生・構造改革特区〉



ね。あきのりさんはいつも笑顔が素敵ですね。代議士のお仕事は大変ですが、三期、四期とも代議士を続けて大臣まで頑張ります。私たちも、支持・支援の継続の力を強めています。

望月精子さん（赤沼）

け回るあきのりさん。災害支援や国際交流に、昼夜問わず駆け回るあきのりさん。地元の私たちももっと勉強をして、後援会・女性部一致団結して応援します。これからも地域のために頑張つて下さい。

下山つわさん（西四番町）

この十和田市から、国づくりの中心である内閣府の政務官に就任なされたあきのりさんは、市民にとって、また、後援会にとつてもたいへんな誇りです。日本のため、十和田市のために頑張つて下さい。

福村とくゑさん（西十二番町）

●構造改革特区とはなんですか？

それぞれの地域がその特性を生かし、地域の活性化や経済効果の向上を望んでいます。しかし、従来からの法律や規則により、それらのアイデアを生かせないでいる場合、その地域に限定して規制の緩和や撤廃をはかりそれらのアイデアを生かすことです。

●地域再生とはなんですか？

それぞれの地域が創意と工夫をはかることによって、雇用の機会を拡大させ、地域経済の総合的活力の再生をめざすことです。

この地域の再生計画が国により認定されると、課税の特例措置や地域再生基盤強化交付金が受けられます。

今、エトマンは知恵と工夫をこらし、地域の活性化や雇用の拡大をはかるために頑張っています。



自民党、地域再生調査会（大島先生は、調査会長代理）で地域再生法について説明する江渡政務官。



3月28日、構造改革特区認定書授与式が行われた。今回の認定数は全国で74件、その中に我が地元、十和田市、三沢市、下北郡東通村においてもそれぞれ特区が認められた。

中野渡春雄十和田市長、越善靖夫東通村長、鈴木重令三沢市長。



1月18日～22日、兵庫県神戸市において、国連世界防災会議が開催。各国の閣僚が集い防災（つなみ・地震等）について協議。江渡政務官は日本政府代表として、ステートメント（声明）を発表。最終日に「神戸行動計画」を決定。



3月24日、「自然の叡智」をテーマに「愛・地球博（愛知万博）」の開会式が行われ、天皇、皇后両陛下、名誉総裁の皇太子様をお迎えし、国内外の要人2500人が出席。エトマンも内閣府大臣政務官として参列。



3月22日、食料・農業・農村政策推進本部が開催。これまでの政策を見直し、日本の農業、農村が有する可能性を最大限引き出す新たな農政を確立する為の重要な会議です。



活動アルバム



八甲田トンネル開通式(八戸以北)

青森県民の悲願である「八戸以北」が現実に近づく。エトマンのキャッチフレーズである～夢を地域に～の言葉を胸に抱き、八戸一青森間のより一層の早期完成を目指しがんばります！

むつ市有志の会

これからを担う若者とエトマン。若いパワーで力強く支えてくれる頼もしい仲間達です。



むつ・下北 江渡あきのり新春の集い



新春の集いが行われた3月20日、福岡県西方沖地震が発生しエトマンは急ぎよ、上京。夫のフォローは奥様が。ステージに立ち、出席して頂いた皆様に状況を説明し、ご挨拶。夫婦一体となってがんばっています。



江渡あきのり後援会 各地にて活動開始！



むつ市にて

女性に囲まれ、記念撮影。エトマンが東京で安心して仕事が出来るのは男性だけではなく、女性も頑張ってくれているからです。たおやかで、しかもパワフル♥

国 → 地方へ (交付金)

三位一体の改革により国からの交付金が減額されている中、十和田市においては特別交付金、（市が自由に使える予算）、特別調整交付金（国保関連）が共に増額となりました。エトマンは2期目をむかえ政務官に就任、その経験をいかし国と地元とのより一層強く太いパイプ役を築いています。

	平成15年度	平成16年度	増減額	増減率
特別交付税額	1,065,031円	1,166,446円	101,415円	9.5%
特別調整交付金 (国保関連)	96,000円	101,000円	5,000円	5.2%

国政

○中国視察 2006/7/1~5



呉邦国 中国全人代常務委委員長との会談



路甬祥 中国全人代常務委副委員長と

7月1日から5日までの期間、佐田玄一郎衆議院議員運営委員長他、議院運営委員会理事と中国を訪問し、要人らと会談をする江渡代議士。路副委員長、呉委員長の他、李永金 大連氏人代主任との会談、王雲龍 中日友好小組主席主催との昼食会などを通し、今後の両国間の関係をより良くする掛け橋となるべく奔走する。

○河本三郎前文部科学副大臣と三内丸山遺跡視察 2006/8/21



当時の子供の墓を視察する
河本前文部科学副大臣（右）と代議士



大型竪穴住居跡や
大型堀立柱建物跡などを見学

小泉内閣において前文部科学副大臣の河本三郎衆議院議員（兵庫12区、3期、参1期）が来青し、三内丸山遺跡を視察。縄文時代から続く長い歴史をもつ遺跡を目の当たりにし、河本副大臣、江渡代議士は当時の人々の暮らしぶりを思いながら、地域の文化や伝統を重んじる気持ちを再認識する。

○江渡あきのり君を励ます会 2006/6/21

大島理森衆議院予算委員長の音頭で乾杯（上）
地元から多くの方々が参加（下）

東京紀尾井町の赤坂プリンスホテルにて、江渡あきのり君を励ます会が開催。約500人の出席者を前に代議士より御礼の挨拶。自民党の武部幹事長、久間章生総務会長、麻生外相、細田国会対策委員長など多くの来賓も駆けつけて代議士を激励。議員生活も7年目を迎え昨年11月に議院運営委員会理事、国会対策副委員長に就任し、奔走する代議士に、高村会長からも今後の日本に必要な人材であり自民党で高い評価をうけていると激励をうける。

